

平成 28 年度 参加と協働市民フォーラム

第1回

狛江☆サミット

実施報告

狛江市のいいところを
・探す
・育てる
・発信する



平成 29 年 3 月

狛江市市民参加と市民協働に関する審議会
狛江市

目的

- ・ 市民活動団体の活動を PR する場とするとともに、団体同士の交流の場とする。
- ・ 地域に参加していない個人の方に市民活動の魅力を知り参加するきっかけとする。

フォーラムテーマ

「狛江市のいいところを 探す・育てる・発信する」

主催／企画運営

狛江市市民参加と市民協働に関する審議会
狛江市

日時・場所

平成 29 年 1 月 21 日（土） 午後 2 時～ 4 時 15 分
狛江市防災センター 4 階会議室

出席者数

- ・ 参加者：52 人
- ・ 市民参加と市民協働に関する審議会委員：14 人
- ・ 市事務局：3 人

計 69 人

当日の流れ

- 14:00 開会あいさつ <市民参加と市民協働に関する審議会フォーラム座長>
- 14:10 団体の活動紹介（13 団体）
 - － 座席の移動 －
- 14:35 ディスカッション（4 グループ）
 - － 休憩 －
- 15:35 団体のパフォーマンス（2 団体）
- 15:55 各グループから報告
- 16:15 閉会

団体の活動紹介

<13の参加団体の紹介冊子を配るとともに、スクリーンを使用して活動を紹介>

- ◇ イズミスイングオーケストラ
- ◇ 元祖 蕎麦打ち迷人会
- ◇ 狛江子ども食堂
- ◇ 狛江市ラグビーフットボール協会
- ◇ 狛江青年会議所
- ◇ 狛江ともしび音楽隊
- ◇ コマエンジェル
- ◇ 市民センターを考える市民の会
- ◇ 二の橋通り婦人会
- ◇ ハンディキャブこまえ
- ◇ ハワイアンバンドキパフル
- ◇ フードバンク狛江
- ◇ 孫育て昔遊びの会



<巻末資料参考>



ディスカッション

< 4つのグループに分かれ、参加団体と個人参加者、審議会委員でディスカッション >

- ・ Aグループ：イズミスイングオーケストラ、元祖蕎麦打ち迷人会、狛江子ども食堂、狛江市ラグビーフットボール協会、他
- ・ Bグループ：狛江青年会議所、狛江ともしび音楽隊、コマエンジェル、他
- ・ Cグループ：市民センターを考える市民の会、二の橋通り婦人会、ハンディキャブこまえ、他
- ・ Dグループ：ハワイアンバンドキパフル、フードバンク狛江、孫育て昔遊びの会、他

【テーマ】「狛江市のいいところを 探す 育てる 発信する」

<各グループの報告から>

◇Aグループ

- ・ 市民活動していると場所がないという問題に直面する。
- ・ 空家があったらその場所を市民活動に利用できないか。
- ・ 今回交流ができて団体や市民同士の助け合いの方向性が見えてきた。
- ・ 坂道がないところが狛江のいいところ。いくつになっても自転車で移動したり散歩がしやすい。
- ・ 小さい街なので近隣との付き合いが密にできる。



◇Bグループ

- ・ 多摩川があることが狛江のいいところ。
- ・ コンパクトで市役所の本庁舎へどこからでも近い。知り合いが多い。
- ・ 狛江は知名度が低く、もっと発信力を付けなければならない。市外への発信。
- ・ 道が狭く危険なところがある。
- ・ 箱物が少なく、文化・芸術関連の活動場所が少ない。
- ・ 治安が良く、一度市外に出ても戻ってくる人が多い。
- ・ 市民団体活動に市のバックアップがあるとよい。



◇Cグループ

- ・地域活動の後継者がいない。ボランティア活動者も高齢化している。
- ・これまでの団体活動を現代風にアレンジして様々な市内イベントに結び付けたい。
- ・以前より市政に市民の意見が反映されるようになってきた。
- ・転入者に狛江の良さを理解してもらい、もともとの地元の人といっしょに狛江を発展させていければよい。
- ・「こまえくぼ1234」がもっと認知され、地域の人手不足解消につながるとよい。
- ・地域団体同士の結びつきが大切で、相互に協力していくべき。
- ・地域貢献には結束が必要で、今日のような機会がよいきっかけとなる。



◇Dグループ



- ・貧困世帯が狛江にもあり、地域全体で見守っていく必要がある。
- ・子育て中の母親の手助けをしたくて地域活動を行っている。
- ・狛江のセールスポイント
 - ①緑、自然にあふれた街
 - ②コンパクトさ（面積、市民同士）
 - ③人の温かさ
- ・地元のつながりが強く、引っ越してきた人が地域に入りづらいという声もあり、いかにオープンにし、コンパクトさを活かして地域でつながっていくことが課題。

パフォーマンス

<参加の2団体からパフォーマンス披露>

コマエンジェルによるダンス



イズミスイングオーケストラによる演奏



アンケート集計結果

<性別>

◇男性：17人 ◇女性：8人 (無回答：1人)

<年齢>

◇20歳未満：0人 ◇20代：0人 ◇30代：2人 ◇40代：4人
◇50代：2人 ◇60代：8人 ◇70代：8人 ◇80歳以上：2人

<職業>

◇学生：0人 ◇会社員：3人 ◇自営業：5人
◇公務員：1人 ◇無職：9人 ◇その他：7人 (NPO法人スタッフ、パート、他)
(無回答：1人)

<本日のフォーラムに参加してどうでしたか>

◇満足だった：12人 ◇どちらともいえない：9人 ◇満足とはいえない：2人
(無回答：3人)

<この事業を何で知りましたか> [複数回答可]

◇広報こまえ：8人 ◇狛江市ホームページ：1人 ◇知り合いに誘われた：13人
◇ポスター：2人 ◇チラシ：1人 ◇その他：4人
[ポスター・チラシ・その他自由記述欄]
こまえくぼ1234、町会自治会掲示板、市内掲示板、他

<興味のある市民活動分野> [複数回答可]

◇防災・災害支援：8人 ◇障がい者支援：5人 ◇介護(予防・サービス)：5人
◇子育て：9人 ◇青少年：4人 ◇環境・自然：9人
◇スポーツ：5人 ◇学習・学び：9人 ◇文化・芸術・音楽：13人
◇地域活動：15人 ◇その他：2人
[その他自由記述欄]
生活困窮者支援、他

<主なご意見・ご感想>

◇狛江は小さな町、まちづくりを市民の手でつくっていけると思う。そのため、もっと交流の場と場所があったらよいと感じた。
◇有意義なサミットでした。ありがとうございました。
◇せっかくの議論なので、テーマをしばればよかったと思う。
◇参加者が多くて楽しかった。
◇いろいろ勉強になりました。

- ◇市民活動の他のグループ活動を知り、大変参考になった。若い人の参加（50歳以下）を増やす方法をどうすればよいのか、大課題。
- ◇コマエンジェルのパフォーマンスよかったです。
- ◇1回目としては成果が見えにくいものとなった気がします。ぜひ継続してください。いろいろな団体の活動を知るだけでなく、人と人の出会い交流がとてもよかったです。
- ◇「狛江のよさを探す」企画は評価します。しかし、団体紹介、パフォーマンスとディスカッションが繋がらない。ディスカッションも消化不良。
- ◇退職後のボランティア、高齢化の世代交代、日本の現状が浮き彫りになってきた。
- ◇ディスカッションの時間が足りなかったため、まとめができなかった。もう少しフリートークができればよかったですと感じました。
- ◇このような会が年に2～3回できたら本当に素晴らしいと思いました。団体もさらにいろいろな所に参加してもらえたらいいと思います。
- ◇SNS や若い人をもっと巻き込むなど、「参加したくなる」場をつくるべきだと思います。
- ◇お菓子・お茶の配慮がよかった。
- ◇グループがえをするとよかった。
- ◇各団体の活動内容をもっと広く市民にPRしたらよいと思う。素晴らしい活動、有意義な活動などもっと人のつながりができ、市民力アップ、魅力アップになると思いました。

(アンケート回答者：26人)

〔市民参加と市民協働に関する審議会委員名簿・役割〕

氏名	役割
松崎 学	開会挨拶・全体総括
内海 貴美	司会
平 美和	受付
西家 将善	受付
島本 和彦	会場案内
長谷川 好道	会場案内
大塚 隆人	進行係 (A)
松本 和美	記録・発表係 (A)
藤川 隆司	進行係 (B)
宍戸 泉	記録・発表係 (B)
愛甲 悦子	進行係 (C)
石田 琢智	記録・発表係 (C)
関 幸一	進行係 (D)
小川 憲一郎	記録・発表係 (D)
奥村 隆一	会長

* () 内のアルファベットは、ディスカッションのグループ名

フォーラムを終えて（委員の感想から）

- 様々な団体活動について聞くことができ参考になった。
- 参加者の方たちの狛江をよくしたいという気持ちがひしひしと伝わってきた。
- 継続していけばより内容が充実していくと思う。
- ハードルが低く身近なところから話せる雰囲気よかった。
- 市外在住の方やもともと地元ではない方も参加しており、市外から見た狛江市のいいところを聞くことができ、幅広い意見交換ができてよかった。
- 人数が多く活気があってよかった。
- 各グループで温度差や話の流れに違いがあったので、もう少し同じ方向性で議論が進めばよかった。
- ディスカッションに熱が入っていてよかった。
- 議論をどうまとめて活用するかがわからないので、出た意見を何か活かしたい。
- 横断的な意見交換ができた。
- 本審議会で開催しているので、「市民協働とは何か」、「自分たちなら何ができるか」というテーマで実施してはどうか。
- このような市民同士の議論の機会が多くあると狛江が強いまちになっていくと思う。今後継続できるとよい。



<資料>



平成28年度 参加と協働市民フォーラム

狛江☆サミット

第1回

参加団体紹介冊子


狛江市市民参加と市民協働に関する審議会 狛江市

2017年1月21日

掲載団体一覧

- イズミスイングオーケストラ
 - 元祖 蕎麦打ち迷人会
 - 狛江子ども食堂
 - 狛江市ラグビーフットボール協会
 - 狛江青年会議所
 - 狛江ともしび音楽隊
 - コマエンジェル
 - 市民センターを考える市民の会
 - 二の橋通り婦人会
 - ハンディキャブこまえ
 - ハワイアンバンドキパフル
 - フードバンク狛江
 - 孫育て昔遊びの会
-


団体名	イズミスイングオーケストラ	
代表者	中村 星児	
活動内容	社会人ビッグバンド（JAZZ）	
活動場所 活動日時	西河原公民館 毎週日曜日 18 時	
問合せ先	マネージャー 山本郁夫 groovemaker@ezweb.ne.jp	
ホームページ	http://www25.big.or.jp/~bigband/	
メッセージ	<p>狛江の老舗バンドで昨年結成 50 周年コンサートを行いました。様々な方に支えていただき現在に至っていることに感謝しつつ、これからも狛江に根差した活動を続けてまいりたいと思います。</p>	


団体名	元祖 蕎麦打ち迷人会	
代表者	神原 章造	
活動内容	蕎麦打ち定例教室は月 2 回定期的に行っております。また、教室の依頼があればどこにでも伺っております。	
活動場所 活動日時	岩戸地域センター 料理実習室 03-3488-7040 毎月第 2・第 4 日曜日 14 時～16 時 （変更の場合がありますので電話で確認をお願いします）	
問合せ先	神原章造 080-1282-8166 狛江市東野川 4-21-8 細川秀夫 090-2258-2107	
ホームページ	現在作成中	
メッセージ	<p>蕎麦打ちは男のロマン。飽く事なき探究心と迷いこそ青春の証。と謳い『元祖蕎麦打ち迷人会』と名乗り H15. 3. 16 に発会しました。蕎麦打ち教室を開設し、『手打ち蕎麦の郷ー狛江』を目指しております。</p> <p>手打ち蕎麦だけでなく、握り寿司、天ぷら等、修練中です。</p>	



団体名	狛江子ども食堂	
代表者	市川 ゆきえ	
活動内容	団らん、食育、本物の味をスローガンにし定期的に子どもに無料でご飯を提供する。	
活動場所 活動日時	あいとぴあセンター、上和泉地域センター、日枝神社	
問合せ先	狛江市駒井町 1-5-1 03-3489-7560	
ホームページ	Facebook（狛江子ども食堂）	
メッセージ	[団らん、食育、本物の味]をスローガンにし2016年1月から活動を開始しました。常時ボランティアスタッフさんを募集していますのでご興味ありましたら一緒に地域子育てを楽しみましょう。	

団体名	狛江市ラグビーフットボール協会	
代表者	三石 健夫	
活動内容	ラグビーを通じて健全ですこやかな青少年育成を目指して、小学生へのタグラグビー（文部科学省指導要領推薦競技）の普及促進活動を第一段階で実施中。	
活動場所 活動日時	大町スポーツ施設・武蔵野の森公園、多摩川河川敷広場など 毎週第2・第4土曜日	
問合せ先	komae.rugbyfootbooll.union@gmail.com 090-6120-2781	
ホームページ	Facebook(狛江市ラグビーフットボール協会)	
メッセージ	世界の三大スポーツ祭典にも数えられるラグビーワールドカップが2019年日本で開催され、その開会式が調布市の味の素スタジアムで行われます。その感動興奮は多くのラグビーファンを生み出すものと思いますが、狛江市でラグビーを楽しみたい人々の受け皿作りを第一期目標として活動しています。	

団体名	狛江青年会議所	
代表者	中村 昌弘	
活動内容	いかだレース参画 狛江市民まつり参画 市内各所をウォークラリー おやこで避難所体験 社会福祉協議会との災害協定を調印 等	
活動場所 活動日時	狛江青年会議所事務局（狛江市東野川 4-9-25） 各事業により場所、日時はそれぞれ	
問合せ先	髪切屋 こまとこ 03-5497-0369（2017年度専務理事）	
ホームページ	https://komaejc.jimdo.com/	
メッセージ	日本全国に青年会議所があり、「修練」「奉仕」「友情」の三つの信条のもと、よりよい社会づくりをめざし、ボランティアや行政改革等の社会的課題に積極的に取り組んでいます。メンバーひとりひとりが成長し、狛江を内外にPRしていけるよう活動していきます。	

団体名	狛江ともしび音楽隊	
代表者	伊藤 輝芳	
活動内容	目的：市内を中心としたボランティア活動を行う。 活動：老人ホーム等へ訪問し、昭和歌謡曲を中心に、歌と演奏を行う。 参加条件：ボランティア活動に賛同できる方 会費：1,000円/月額	
活動場所 活動日時	野川地域センター 音楽室 毎月第2・第4日曜日 13時～17時	
問合せ先	伊藤輝芳 狛江市東野川 1-5-14 03-3489-1391 090-1406-9966	
ホームページ		
メッセージ	演奏活動を楽しみながら、老人ホーム等を年8～10カ所回ります。楽器ができる方、歌が歌える方、ぜひご参加ください。	

団体名	コマエンジェル	
代表者	平 美和	
活動内容	ダンス、歌などによるパフォーマンス	
活動場所 活動日時	西河原公民館、市民総合体育館などで日曜日の午前もしくは午後に練習。 発表は不定期だが、月に1度の頻度で何かしらのイベントに出演。	
問合せ先	平美和 03-3430-5444 ommr@smail.plala.or.jp	
ホームページ	http://komaangel.web.fc2.com/	
メッセージ	<p>狛江市を拠点に活動している主婦パフォーマンス団体コマエンジェルです。メンバーはアラフォー4名、アラフィフ10名の若干高齢パフォーマンスチームです。</p> <p>10周年記念公演を行い、多くの反響に2017年4月に再演を行います。チケットはすでに数えるほどしかありません!ぜひこのプレミア感あふれるショー、観にいらしてください!</p>	


団体名	市民センターを考える市民の会	
代表者	立川 節子	
活動内容	狛江市にふさわしい「新しい市民センター（中央公民館・中央図書館）」とはどうあるべきかを考え、実現に向けて提案しています。	
活動場所 活動日時	主に中央公民館。定例世話人会は月1回。その他目的に応じて総会などを開催。	
問合せ先	Email : shimin@komaie-tokyo.org FAX : 03-3430-1402	
ホームページ	http://www.komaie-tokyo.org/shimin/	
メッセージ	<p>今年で築40年の市民センターは老朽化が進み、使いにくさやスペースの狭さが問題となっています。狛江市は、昨年4月に市民の会が提出した「市民提案書」をもとに、現在設計コンサルタントに増改築に関する調査を依頼中です。市民センターを考える市民の会では、多くの狛江市民にとって利用しやすい公民館・図書館の設備やあり方について考え、提案し続けています。</p>	

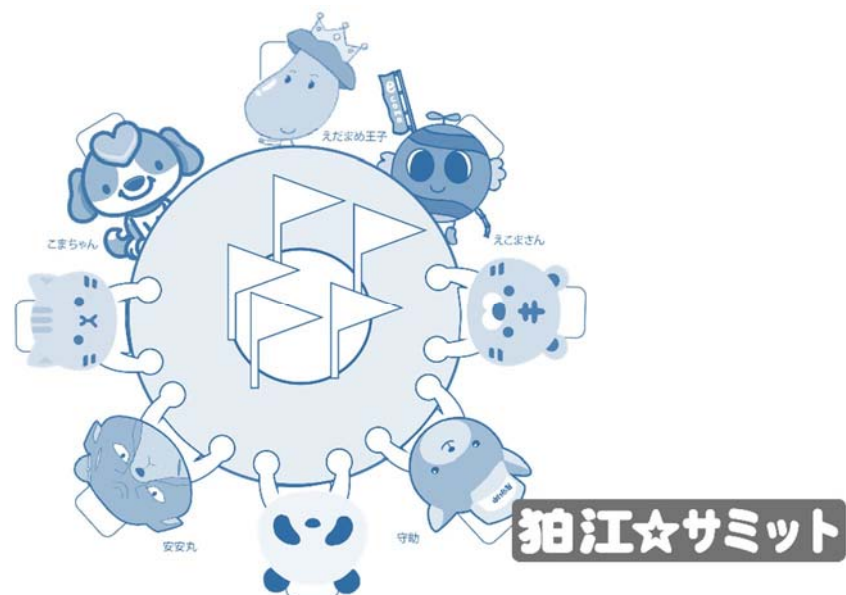
団体名	二の橋通り婦人会	
代表者	相馬 香	
活動内容	若手女性経営者の感性を生かし、まちのにぎわい創出の一助となれるよう、イベント企画や二の橋通り商店街へ新しい風を吹き込む活動をしています。	
活動場所 活動日時	二の橋通り商店街／商店街の開店時間	
問合せ先	080-5671-6365 kaoru.hanamizuki612@gmail.com	
ホームページ	現在準備中	
メッセージ	平成28年6月に設立しました。二の橋通り商店街にお店を構えるパワフルな女性経営者や仲間が集まり、様々な活動を展開しています。岩戸から全狛江市内商店街の突破口になればと思っています。どうぞよろしくお願い申し上げます。	

団体名	ハンディキャブこまえ	 <p>平成26年6月1日(日) 第7回お楽しみ会 多摩川週々ウォーキングと乗車ランチ・2 多摩川にて</p>
代表者	理事長 清水 信之	
活動内容	障がいのある方、高齢の方など約百名の利用会員の方々を、約10名の運転ボランティアが、3台の福祉車両で移動サービスを提供しています。	
活動場所 活動日時	主として狛江市内の通院送迎ですが、年中無休、夜間の運行も行います。	
問合せ先	03-3480-5433	
ホームページ	http://www.hc-komae.com	
メッセージ	ハンディキャブこまえは国土交通省により「福祉有償運送事業者」(ボランティア輸送)として登録された市内唯一の団体です。地域の障がいをお持ちの方が、気軽に街に出かけられるようになることは、狛江の街のやさしさや元気の証明です。	

団体名	ハワイアンバンド キパフル	
代表者	三國 守	
活動内容	1. 老人ホーム・介護施設の訪問 2. 国立精神神経医療研究センター、都立府中療育センター、北療育センターなど特殊な医療施設の訪問 3. 拘置所、少年院の訪問 4. 狛江市の各種ボランティアや地域イベントに参加協力 5. 指導者による音楽技術の向上	
活動場所 活動日時	野川地域センター、西河原公民館など 毎週土曜日 13時～17時	
問合せ先	03-3430-1063 三國 守	
ホームページ		
メッセージ	ハワイアン音楽を高齢者施設・病院・女子少年院などに癒しの音楽を届け、地域の多様な住民との温かい交流を目的としています。	

団体名	フードバンク狛江	
代表者	田中 妙幸	
活動内容	市民からの寄贈食品を市の福祉相談窓口こま YELL を通じて、食の支援を必要とする世帯へ緊急食糧支援としてお渡ししています。 また地域の福祉団体にもお米やお菓子飲料を提供しています。	
活動場所 活動日時	東和泉の倉庫/連絡事務所で、毎週月曜日と木曜日に開所しています。	
問合せ先	TEL : 03-5497-0272 (Fax 共用) 携帯 : 090-8014-6437 Email : info@fb-komae.org	
ホームページ	fb-komae.org	
メッセージ	「もったいない」を「いただきます」へをコンセプトに、様々な事情で生活困窮に陥って食の支援を必要とする方々に、寄贈された食品を無償で提供しています。高齢者や一人親世帯をはじめ孤立する困窮世帯の SOS 発信はハードルが高く、地域の繋がりの中で掘り起こし、支援に結びつける必要があります。	

団体名	孫育て昔遊びの会	
代表者	宇田川 清治	
活動内容	じじばばと子ども・子育てファミリーが、昔の遊びを通して楽しい時間を共にすごすイベントを開催しています。活動は、団体や施設の依頼を受けて、イベントを出前で開催したり、必要な講師やスタッフの派遣を行っています。	
活動場所 活動日時	◆月例会：毎月第2金曜日 14時～16時 こまえくぼ1234（原則） イベントの確認や昔遊びの研修会を開いています ◆不定期の活動 遊び施設、学童クラブ、パーティーイベント、文化財施設（予定）、行政講座等	
問合せ先	宇多川清治 狛江市中和泉 5-28-11 090-9144-9384 メール se-udagawa@tuba.ocn.ne.jp	
ホームページ		
メッセージ	現在会員は12名です。設立1年が経過し、お蔭様でイベント開催のご依頼も増え、マンパワー不足を感じております。現会員の平均年齢は70.58歳です。子どもと楽しく遊びたい方ご入会をお願いいたします。お試し参加も大歓迎です。	



狛江市市民参加と市民協働に関する審議会 狛江市

狛江市企画財政部政策室協働調整担当 TEL 03-3430-1164（直通） FAX 03-3430-6870

E-mail kyodot@city.komae.lg.jp

平成 29 年 3 月発行
平成 28 年度 参加と協働市民フォーラム
「狛江☆サミット」実施報告

狛江市市民参加と市民協働に関する審議会
狛江市

〔問い合わせ〕 狛江市企画財政部政策室協働調整担当
03-3430-1111（内線 2454）